

**神戸市消防基本計画【第2部】**  
**『消防アクションプラン2011－2015』**  
**骨子(案)**



**第3回 次期消防基本計画検討会**  
**平成22年11月12日(金)**

# 『消防アクションプラン2011－2015』目次

## 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

各「2025年神戸のまちの将来像」に3つの重点施策、各施策に1～3つの具体的事業を設定

- 【5つの将来像】
1. 「みんなで安全安心に取り組むまち」
  2. 「防災への心を育むまち」
  3. 「命を大切に考え取り組むまち」
  4. 「消防サービスが行き届くまち」
  5. 「あらゆる災害に備えるまち」

【参考】「神戸2010消防基本計画」など、これまでの取り組みとの関連性

## 第2章 「共通取組方針」に関連する取組

「共通取組方針」に関連する取り組みとそれらの検証・評価についてまとめる

- 【共通取組方針】「防災 Plus チルドレン」  
「防災 Plus ホスピタリティ」

## 第3章 「アクションプラン2011－2015」の検証・評価

各将来像及び重点施策の検証・評価について説明

# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

## 将来像1. みんなで安全安心に取り組むまち

### 【背景（2015年までの社会潮流と対応すべき課題）】

- 防災訓練等の参加者の固定化→若年層などの訓練参加促進
- 消防団員の高齢化・サラリーマン化→女性・学生等の入団促進など消防団体制の見直し
- 単身高齢世帯の増加→地域で連携した災害時要援護者対策を実施
- 住宅火災による死者における高齢者が占める割合→住宅火災における被害の軽減
- 家庭内事故の発生→予防救急の促進
- 防火対象物における従業員及び利用者の安全確保→事業所自らによる危険情報の把握
- 昼間時における防災の担い手の空洞化→事業所による地域の防災活動への参画

### 【指標（例）】

防災福祉コミュニティの訓練等の実施回数

住宅用火災警報器の設置率

### 重点施策①「地域のゆるやかな連携」

**概要** 市民・事業所・消防団などの防災の担い手がゆるやかな連携により助け合い、地域の高齢者や障がい者など、みんなで支え合うまちを目指します

**具体的事業** (1)防災福祉コミュニティの活性化と地域組織間の連携強化  
(2)消防団の再構築

### 重点施策②「家庭での安全安心」

**概要** 市民は各家庭において、安全安心に関する知識や情報を共有するとともに、住宅火災の被害の軽減や予防救急などに取り組めます

**具体的事業** (1)住宅防火の推進  
(2)予防救急の普及促進

### 重点施策③「事業所の自主防災体制」

**概要** 事業所は自主防災体制の充実を図り、地域と連携して防災活動を支援します

**具体的事業** (1)防火対象物の安全確保  
(2)自衛消防力の強化促進

# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

## 将来像2. 防災への心を育むまち

### 【背景（2015年までの社会潮流と対応すべき課題）】

- 震災から16年が経過 ・震災の風化を防ぐ→震災の経験と教訓の伝承・発信
  - ・世代交代→防災教育をはじめとした子どもへの取り組み
- 震災を経験した都市
  - ・「神戸らしさ」としての震災後の取り組み→市民として防災を担う人材の更なる育成
  - ・安全安心への取り組み、情報の提供→広報体制の充実、強化
- 「ヒト・モノ・情報」の交流都市
  - ・外国人観光客の増加→神戸を訪れる人々の安全安心への取り組み
- 安全安心ホスピタリティ→感謝の気持ちとして防災を通じた“おもてなし”
- 消防職員の大量退職、技術の伝承→消防職員の人材育成

### 【指標（例）】

市民防災リーダーの養成人数  
「いのちのコンサート」参加人数

### 重点施策④「防災教育の充実」

概要	消防、学校、地域などが連携して世代を超えた防災教育の充実を図り、震災文化を後世に伝えます
具体的事業	(1)市民防災教育の充実 (2)防災教育支援 (3)他都市・海外からの研修受入

### 重点施策⑤「防災情報の発信」

概要	普段から防災に関心を持ってもらうため、消防は市民に役立つ防災情報の発信を進め、市民は積極的にそれらの収集に努めます
具体的事業	(1)広報の充実 (2)生活安全情報の提供

### 重点施策⑥「研修・訓練の充実」

概要	消防は防災のプロとして職員・団員への研修・訓練を充実させ、技術の向上を図るとともに、市民から信頼され、身近に感じることが出来る消防を目指します
具体的事業	(1)消防職団員教育訓練の充実 (2)消防人材育成体制の強化

## 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

### 将来像3. 命を大切に考え取り組むまち

#### 【背景（2015年までの社会潮流と対応すべき課題）】

- 救命率の更なる向上→市民救命士の育成
- 特に出動数の多い救急隊への対応→救急隊の適正配置
- 救急救命士の更なる処置内容の拡大・高度化→両認定救命士1名の配置体制

#### 【指標（例）】

救命率の変遷  
市民救命士の育成人数  
気管挿管と薬剤投与が可能な認定救急救命士数

#### 重点施策⑦「救命のリレー」

概要	消防は市民、地域と共に応急手当の普及などを推進し、命を救う「救命のリレー」を充実させます
具体的事業	(1)市民救命士の育成 (2)まちかど救急ステーション

#### 重点施策⑧「救急業務の更なる高度化」

概要	消防は救急業務の更なる高度化を図り、助かる命を救うため、救命率の向上を目指します
具体的事業	(1)救急救命士の処置拡大への対応 (2)救急救命士の育成

#### 重点施策⑨「適正な救急車の配置」

概要	消防は救急需要対策を進めると共に、適切な救急車の配置などを進め、救急サービスの向上を目指します
具体的事業	(1)救急車の適正配置 (2)救急車の適正利用の促進

# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

## 将来像4. 消防サービスが行き届くまち

### 【背景（2015年までの社会潮流と対応すべき課題）】

- 各地域の災害特性→災害特性に併せた安全かつ効果的な安全安心基盤及び部隊配置
- 「港都こうべ」に潜む危険性への対応(大規模空間を有する倉庫)→車両・装備の充実
- 科学技術の発展と建築物等の多様化・複雑化→ICTを活用した安全かつ効果的な部隊運用
- 厳しい行財政状況への対応→行財政経営計画の実行

### 【指標（例）】

消防署所・消防職員数  
 消防新管制システムの整備状況  
 市民一人あたりの消防に関する負担金額

### 重点施策⑩「消防署所・車両の配置」

概要	消防は社会情勢の変化に柔軟に対応できる消防の組織づくり、体制づくりを目指します
具体的事業	(1)消防署所の機能維持・整備 (2)車両・資機材の更新 (3)災害様態・地域特性に応じた車両配備

### 重点施策⑪「ICT技術の活用」

概要	消防はICT技術などの積極的な活用を図り、市民サービスの向上を目指します
具体的事業	(1)消防新管制システムの構築 (2)消防救急無線のデジタル化

### 重点施策⑫「組織・体制づくり」

概要	消防は社会情勢の変化に柔軟に対応できる消防の組織づくり、体制づくりを目指します
具体的事業	(1)予防行政の執行体制の見直し・検討 (2)行財政経営計画



# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

## 将来像5. あらゆる災害に備えるまち

### 【背景（2015年までの社会潮流と対応すべき課題）】

- 災害対応・消防活動の困難性→専門部隊の更なる効果的な運用
- 消防職員の安全確保→消防戦術の確立
- 東南海南海沖地震などの災害発生の可能性→被害が広範に及ぶ災害への対応
- 「ヒト・モノ・情報」の交流都市
  - ・大学など「知」の集積→大学との連携
- 他都市・海外で様々な災害が発生→事例の収集及びその活用

### 【指標（例）】

消防隊の出動件数（誤報・虚報等を除く）  
消防防災ヘリの活動状況

### 重点施策⑬「大規模災害等への対応」

**概要** 消防は地震や水害などのあらゆる災害に対応するため、広域応援体制の強化や大学・研究機関などとの連携を深めます

**具体的事業** (1)消防防災ヘリの運航  
(2)広域応援体制の強化

### 重点施策⑭「多様化する現場活動への対応」

**概要** 消防は複雑多様化する建築物などの安全性確保のため、ハードソフト両面で必要な対策を進めます

**具体的事業** (1)指揮安全管理体制の強化  
(2)救助体制の充実・強化

### 重点施策⑮「災害事例の分析評価」

**概要** 消防は当市内はもちろん他都市、海外での火災や災害事例などを分析評価し、現場活動などに還元することで減災に繋がります

**具体的事業** (1)火災・災害事例の収集分析等

# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

【参考】これまでの取り組みとの関連 「神戸2010消防基本計画」

『アクションプラン2011-2015』

みんなで安全安心に取り組むまち

『2010消防基本計画』

2010施策No.

①地域のゆるやかな連携	消防団活動の推進	消防団員の要件の追加等	1
	消防団施設等の補修・整備	適切な補修・整備の実施	2
	防災福祉コミュニティの活性化と地域組織間の連携強化	年間約800回の訓練を実施	4
	放火防止対策の推進	放火の実態を分析・広報	10
②家庭での安全安心	住宅防火の推進	住宅用火災警報器のまとめ買い支援等の実施 設置割合62%	9
	自主防火管理体制の推進	防火対象物定期点検実施率81%	11
③事業所の自主防災体制	違反処理による違反是正の徹底	H14年の消防法改正による自火報設置義務化対象物の違反是正を全て完了	12
	自主保安体制の推進	危険物製造所等定期点検実施率88%	13
	危険物施設の耐震対策	耐震改修率44%	14
	事業所における津波対策の推進	届出率100%	29



# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

【参考】これまでの取り組みとの関連 「神戸2010消防基本計画」

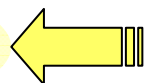
『アクションプラン2011-2015』

防災への心を育むまち

『2010消防基本計画』

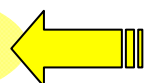
2010施策No.

④防災教育の充実



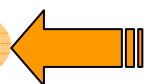
市民防災リーダーの育成	9,000人以上養成	5
防災教育の推進【施設を活用した体験的防災教育】	約5,000人に実施	6-1
防災教育の推進【防災教育支援プログラム】 BOKOMIスクールガイド等を活用した防災教育を実施		6-3

⑤防災情報の発信



防災教育の推進【いのちのコンサート】	6万人以上に実施	6-2
避難情報伝達体制の強化	避難計画の見直し等	28

⑥研修・訓練の充実



消防人材育成体制の強化 個人の責任付与と担当化の実施		38
-------------------------------	--	----

# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

【参考】これまでの取り組みとの関連 「神戸2010消防基本計画」

『アクションプラン2011-2015』  
命を大切に考え取り組むまち

『2010消防基本計画』

2010施策No.

⑦救命のリレー

市民救命士の養成	40万人養成	7
救急インストラクターの養成	4,000人以上養成, FAST55団体認定	8
まちかど救急ステーションの推進	1,200箇所以上	20

⑧救急の更なる高度化

救急救命士の処置範囲拡大への対応	気管挿管・薬剤投与両認定救命士を43隊に配置	15
救急救命士の養成	5-10人/年を養成	16
救急ワークステーションの推進	毎年約100人の救命士を再教育	17

⑨適正な救急車の配置

救急車適正利用の広報強化	「明らかに緊急性のない救急利用」を約3,000人抑制	18
消防救急体制の充実	救急隊3隊増隊(全31隊)	19
大規模災害現場における救急体制の強化	BLUE-CAT発隊	25

# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

【参考】これまでの取り組みとの関連 「神戸2010消防基本計画」

『アクションプラン2011-2015』  
消防サービスが行き届くまち

『2010消防基本計画』

2010施策No.

⑩消防署所・車両の配置

資機材の整備・更新	適切な更新の実施	26
消防水利の充実	耐震性防火水槽6基設置	27
防災拠点の充実	新垂水消防署開設	36
防災活動車両の整備	車両の計画的な更新	37

⑪ICT技術の活用

次世代消防救急防災情報システムの構築	事業者決定, 開発スタート	33
消防救急無線デジタル化の推進	実施設計完了	34
危機管理センター機能の充実	実施設計完了	35

# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

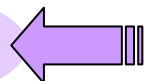
【参考】これまでの取り組みとの関連 「神戸2010消防基本計画」

『アクションプラン2011-2015』  
あらゆる災害に備えるまち

『2010消防基本計画』

2010施策No.

⑬大規模災害等への対応



国民保護対策の推進 危機管理室と連携しマニュアル作成, 訓練実施	30
他機関との連携強化 連携訓練の定期的な実施	32
他都市消防本部と連携した訓練の推進 連携訓練に定期的に参加	39
神戸市・兵庫県消防防災ヘリ共同運航体制の充実 3機運用体制の維持	40

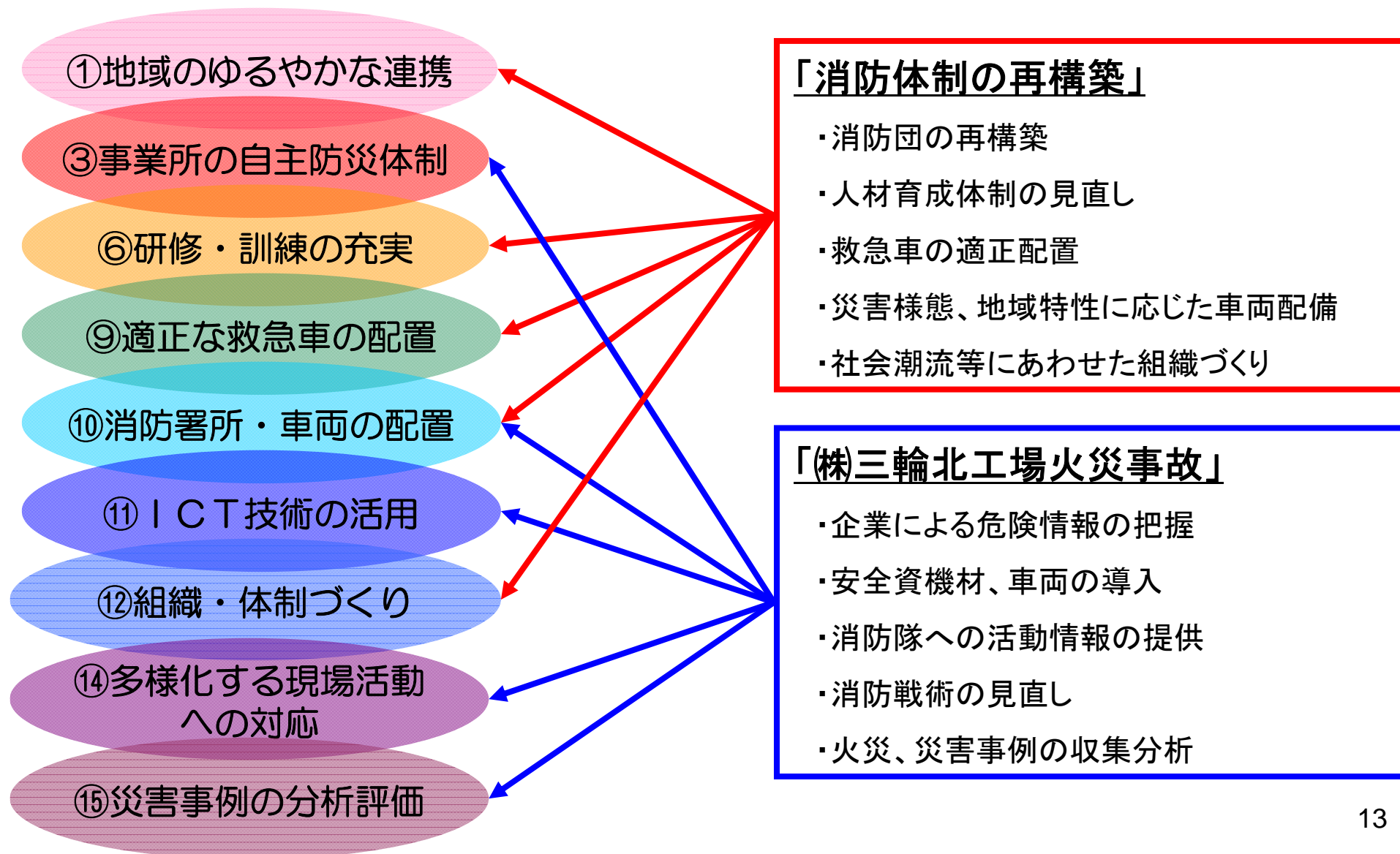
⑭多様化する現場活動  
への対応



指揮体制・安全管理体制の強化 全消防署に指揮隊配置	22
特殊災害対応力の強化 方面特殊災害隊4隊配置完了	23
救助体制の充実・強化 スーパーイーグルこうべ発隊	24
レスキューロボットの研究開発 試作品完成	31

# 第1章 「2025年 神戸のまちの将来像」実現に向けた重点施策

【参考】これまでの取り組みとの関連 「消防体制の再構築」／「(株)三輪北工場火災事故」



## 第2章 「共通取組方針」に関連する取組

### 2章 共通取組方針

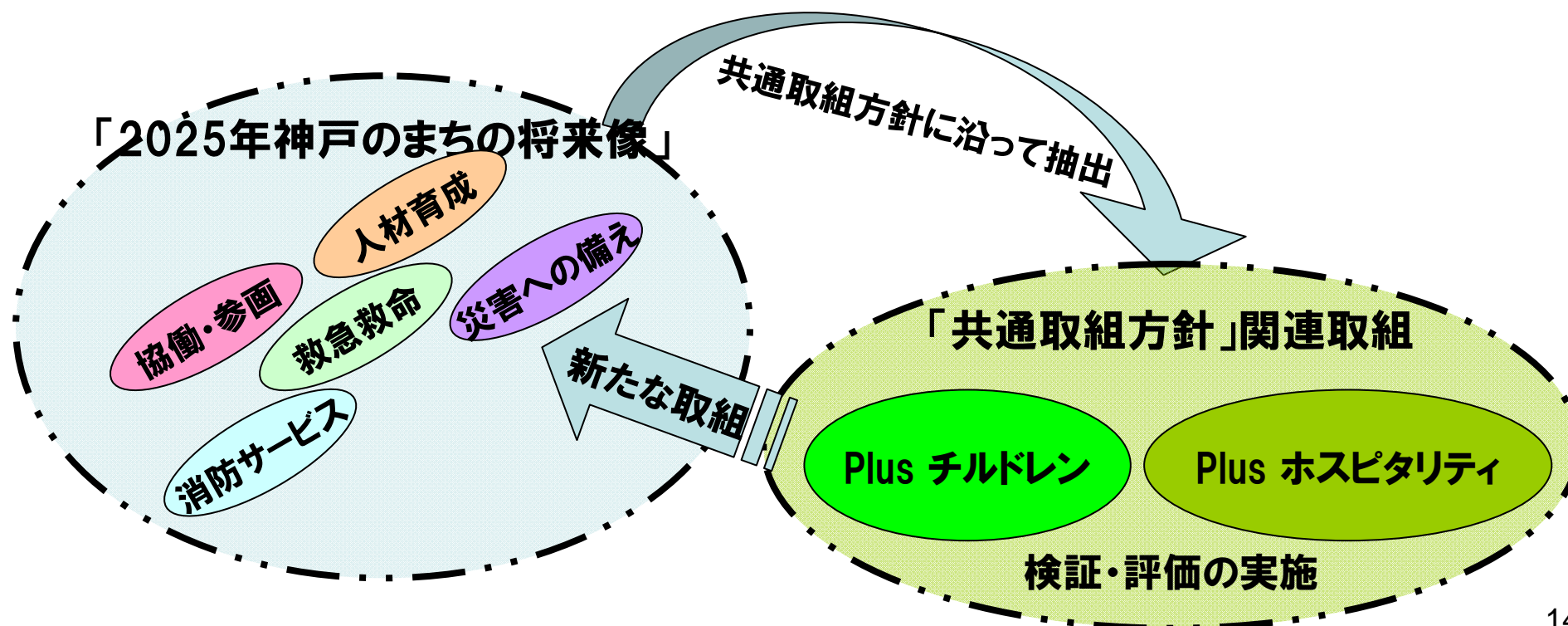
#### 【共通取組方針設定の目的】

◎「神戸らしさ」や「独自性」を打ち出し、神戸の安全・安心への取り組みを内外へ発信します

◎将来の神戸の安全・安心への「仕組みづくり」や「人づくり」に繋げていきます

今後、1章で設定した重点施策・具体的事業にを実施していく中で、共通取組方針に沿った「プラス」の視点での取り組みを進めていきます。アクションプランでは、それら共通取組方針と関連する取り組みをまとめるとともに、毎年度検証・評価を行い、その結果にもとづき新たな取り組みにチャレンジしていくことにより、各将来像の上に「神戸らしさ」や「新たな仕組み」が加わった安全安心都市を創造していきます。

なお、共通取組方針は社会潮流や市民のニーズなどにあわせて、追加・修正を行います。





## 第2章 「共通取組方針」に関連する取組

### 防災 Plusチルドレン

**概要** ○子供は社会の“宝”であり、日頃から大人が社会全体の中で見守っていくべき存在です。消防のニーズが高まり、求められる役割が大きくなっていく中で、“子どもを守る”視点をもって、安全安心の取り組みを進めていきます。

○子ども達に命の大切さを伝え、生きる力を養うため、また将来の防災の担い手になってもらうよう、震災の教訓の伝承をはじめとした防災教育を展開など、積極的に支援していきます。

- |             |                               |
|-------------|-------------------------------|
| <b>関連取組</b> | ①-① 防災福祉コミュニティの活性化と地域組織間の連携強化 |
|             | ②-② 予防救急の普及促進                 |
|             | ④-② 防災教育支援                    |
|             | ⑤-① 広報の充実                     |

### 防災 Plusホスピタリティ

**概要** ○震災という逆境をバネに、復興の歩みを進めてきたこれまでの安全・安心への取り組みは、他都市にはない神戸の大きな特色を積極的に発信し、いわば“防災のおもてなし”(=安全・安心ホスピタリティ)として、神戸市の安全・安心を広く他都市などへ発信していくことで多くの人が訪れ、まちの賑わいや活性化に繋がります。

○震災で学んだ“支え合い”や“助け合い”の大切さといったものを、同じように“防災でのおもてなし”ととらえて市民に発信し、今一度原点に立ち返って取り組むことで、これからの超高齢化社会などにも対応していきます。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| <b>関連取組</b>      | ③-② 自衛消防力の強化促進    |
|                  | ④-③ 他都市・海外からの研修受入 |
|                  | ⑤-② 生活安全情報の提供     |
|                  | ⑥-② 消防人材育成体制の強化   |
|                  | ⑦-② まちかど救急ステーション  |
| ⑪-① 消防新管制システムの構築 |                   |

### 第3章 「アクションプラン2011－2015」の検証・評価

1. 将来像ごとに右のシートを作成します。

2. 各将来像の現状を示す指標を設定し、推移を確認します。

3. 重点施策ごとに、主な取組・課題・今後の方針を検討します。また、具体的事業について加除・修正を含めて検討を行います。

4. 重点施策の検討結果をもとに、「将来像」実現に向けた検証・評価を行います。重点施策及び共通取組方針については、原則5年ごとのアクションプラン更新時に見直しますが、災害発生状況など社会潮流を考慮し、それらの加除・修正を含めた検討を行います。

5. 検証・評価結果を公表するとともに、次年度以降の消防局重点施策等に反映させていきます。

消防アクションプラン2011－2015「検証・評価シート【H 年度】								
将来像	指標	設定値	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	備考
<b>「命を大切に考え取り組むまち」</b>								
救命率の変遷								
市民救命士の育成数								
気管挿管と薬剤投与が可能な認定救急救命士数								
<b>重点施策 ⑦「救命のリレー」</b>								
概要	消防は市民、地域と共に応急手当の普及などを推進し、命を救う「救命のリレー」を充実させます							
	【主な取組】							
	【課題】							
	【今後の方針】							
<b>重点施策 ⑧「救急業務の更なる高度化」</b>								
概要	消防は救急業務の更なる高度化を図り、助かる命を救うため、救命率の向上を目指します							
	【主な取組】							
	【課題】							
	【今後の方針】							
<b>重点施策 ⑨「適正な救急車の配置」</b>								
概要	消防は救急需要対策を進めると共に、適切な救急車の配置などを進め、救急サービスの向上を目指します							
	【主な取組】							
	【課題】							
	【今後の方針】							
「将来像」実現に向けた検証・評価								